



**分かれても合流しても  
メッシュ接続ボタンを押すだけ!**

ツーリングの日程によって事前登録したメンバーが常に全員揃うとは限らないが、集まった人がペアリングを再構築する必要がなく、ワンプッシュ接続を行うだけ

**分離・合流時に自動で再接続**

グループで通話中にグループがわかれてしまっても、個々のグループ内で会話が可能。再び合流すると全員で会話が可能になる



**ワンプッシュで通話開始!**

通常使用の「パブリックグループモード」でも、距離優先の「プライベートグループモード」でも、通話を開始するにはワンプッシュするだけの簡単スタート。一般的なBluetoothインカムにありがちな面倒なペアリング作業がいらなぞ!



**最新の通信システムを搭載した**

**MIDLAND  
RUSH RCF!**

2022年10月28日に発売になったばかりのミッドランドのバイク用インカム「RUSH RCF」  
連載2回目となる今回は、大勢でのツーリングで便利な分離&合流時の使い勝手にクローズアップ!

写真/真弓 悟史 文/谷田貝洋暁  
問:LINKS TEL075-708-2362 <https://www.midlandradio.jp/>



**RUSH RCFなら**

**通話するメンバーの  
分離・合流が自由自在!!**

[ Specifications ]  
RUSH RCF シングルパック 価格: 3万4000円  
RUSH RCF ツインパック 価格: 6万6300円

**「パブリックグループ」と「プライベートグループ」でできることは何が違う?**

RUSH RCFは、ミッドランド独自の開発「MMC」エンジンの通話方式を採用したことで、異なる2つのモード選択が可能となっており、走行環境によって使い分けができる。ただ、分離・合流時の使い勝手はどちらも自然。合流時に通話ボタンを「ワンプッシュ」、数人で離脱した場合も「ワンプッシュ」すればその場にいるメンバーで会話スタートできる。

※メッシュ通信での通話可能な範囲は2台間で使用の場合、市街地で約200-300m前後。プライベートグループモードにて、RUSH RCFを6台で使用の場合、妨害電波の無い理想条件下において先頭から最後尾まで最大3500m



**パブリックグループモード**

RUSH RCFを使う場合、基本となるのがこのパブリックグループモード。最大通話人数は10人で、とにかく大勢で使う場合に便利。最大の特徴は一般的なBluetoothインカムのような特定の親機がないこと。RUSH RCF同士がメッシュのような通信網を作ることで分離したり、順番が入替わったりしても通話の状況が乱れにくい。また「パブリックグループ」「プライベートグループ」ともに、都度ごとのペアリング作業は必要ない。



**プライベートグループモード**

高速道路上など、ライダー同士の距離が離れがちになる場合に使うモード。シグナル強度(RSSI)解析を行い、瞬時に通信接続状態を更新して最適化。RUSH RCF同士の単体通話距離が最大700mほどとなる。つまり見通しのいい場所で6台連なれば、先頭と最後尾のライダーが最大3500m離れても通話が可能になるのだ。このモードでも親機設定がないので、途中で走行する順番が入替わっても通信状況に変化はない。

**2つのモードの機能の違い**

	パブリックグループ	プライベートグループ
最大使用人数	10人まで	6人まで
エンクリプション機能	×	○
ゲストモード	○	○
+ボタン登録デバイスステレオブレンド	○	○
バックグラウンドワイドFM	○	○

ちなみにどちらのモードも通話品質の違いはない。またゲストユーザーの追加や、ナビ音声音楽などの同時視聴も可能となっている。唯一違うエンクリプション機能とは、通話の秘匿性を高めて他のグループとの混線を防ぐ機能で、プライベートグループモードの時だけ使うことができる。

グループとBグループというように分かれて走るとなると、AグループとBグループでそれぞれ個別にペアリング。でもって再び合流するような場合にはもう一度みんな……。僕自身もそんな状況に陥ったことがあるけど、日に何度もみんながペアリングするのが面倒になり、ツーリングの後半は「もういいや」と孤独に走り続けたなんてことも……。しかし、ミッドランドのラッシュRCFなら、そんなペアリング作業がいらないのである。特定の

親機を必要としない独自の通信技術のおかげで、最初に個々でチャネル番号の振り分けを行ってあげば現場での設定作業はいっさい不要。途中でメンバーが増えたり、分離したり、再び合流しても、各自がボタン操作することなく、自動で再接続してくれるのだ。大勢の行うマストツーリングでは、ペースが合わずに、「はぐれた場合には〇〇サービスイリアで集合ね!」なんて状況もよくあることだが、ミッドランドのラッシュRCFならそんな状況でも会話

がシームレスに行えるってわけ。またいくら仲のいいメンバーとはいっても、今日は〇〇さんが来ないなんて状況はよくあること。そんな場合でも特定の親機を設定しないミッドランドのラッシュRCFなら再ペアリングも必要ない。すぐには止まらない高速道路上で合流できたような場合でも、すぐさま通話がスタートできるということなのだ。ペアリングが必要ないってだけで、ブルートゥースインカムはここまで使い勝手がよくなるのだ。